

一般社団法人島根県労働者福祉協議会第8回定期総会

連帯・協同で安心・共生の福祉社会をつくらう!!

島根県労福協は、6月21日、労働会館401号室において、14会員25名の代議員、役員19名が出席し、第8回定期総会を定刻13時30分に開催しました。総会は、連合島根の加田章代議員（運輸労連）を議長に選出し、議事に入りました。



加田議長

冒頭、成相理事長は、「金融庁の金融審議会報告書における『老後2000万円不足問題』について、医療・介護に関する費用は含まれておらず、自己責任ばかりを強調し責任から逃れる政治であってはならない。就労支援事業、暮らしの総合支援活動、奨学金に関するアンケート、フードバンク活動の本格実施など様々な活動について、皆さんの協力で成果を上げることができた。貧困をなくし、格差を是正し、社会のセーフティーネットを構築するために、会員相互で支え合い・助け合い、地域と協力し平和な社会を目指していく。そのために連合運動やSDGsの取り組みと歩調を合わせるとともに、中央労福協の新ビジョンに向けた組織討議をお願いしたい。最後に、ILOフィラデルフィア宣言を例に、この原則に照らすと日本の現状は憂いべきものであり、問題意識を持ってこれからの労福協運動を進めていく」旨の挨拶をしました。



成相理事長

その後、来賓の島根県商工労働部太田次長から島根県知事の祝辞の披露を受けました。

監査報告」並びに「公益目的支出計画実施報告書に関する監査報告」を報告し、以下の協議を経て全会一致で可決承認しました。



山室代議員

大田地区労福協山室代議員から「市の助成金要請時の県労福協の支援をお願いしたい。また、生活困窮者や引きこもり・無業者支援について、労働分野と福祉分野の連携が必要であり、労福協や労働組合の役割発揮が必要である」との意見・要望があり、福間専務が答弁しました。

第6号議案では、仲田役員選考委員長から、役員選出の件について、役員選考委員会の論議経過の報告及び役員候補者の推薦について提案があり、全会一致で承認されました。



総会全景

総会を一旦終了し、2019年度第1回理事会を開催して新役員を選出後、総会を再開し、新旧役員挨拶などの次第を進め、第8回定期総会は15時30分に閉会しました。

〈議 事〉

- 第1号議案 「2018年度活動報告及び決算報告並びに監査報告に関する件」
- 第2号議案 「2019年度活動計画並びに予算（案）に関する件」
- 第3号議案 「2019年度会費の金額に関する件」
- 第4号議案 「2019年度役員報酬の総額に関する件」
- 第5号議案 「役員選出の件」
- 第6号議案 「退任役員への役員退任慰労金支給の件」
- 第7号議案 その他

【今総会で退任された役員のみなさま】

- ◆矢倉 淳理事（こくみん共済 coop 島根推進本部）
- ◆福島真吾理事（安来地区）◆乗本克己理事（松江地区）
- ◆細木 勝理事（雲南地区）◆安田茂樹理事（邑智地区）
- ◆岸本武士理事（浜田地区）◆原田進哉理事（益田地区）
- ◆長田寿幸理事（隠岐地区）◆大坪清実監事（中国労金）

第5号議案を除くすべての議案について、福間専務が報告、提案を行い、景山監事が「2018年度会計

2019年度役員体制

(敬称略)

役員名	名前	出身会員
理事長	成相 善朗	連合島根
副理事長	仲田 敏幸	連合島根
副理事長	徳原 英樹	こくみん共済coop
副理事長	岩田 学	中国労金
専務理事	福間 三郎	員外
理事	烏田 政己	島根県生協連
理事	島田 一英	連合島根
理事	細木 芳治	連合島根
理事	井本 寿弘	連合島根
理事	坂下 貴英	連合島根
理事	原田 圭介	連合島根
理事	宇山 正俊	安来地区労福協
理事	澤田 拓也	松江地区労福協
理事	田中 慎二	雲南地区労福協
理事	浅津 智一	出雲地区労福協
理事	柿田 賢次	大田地区労福協
理事	清重 勝也	江津地区労福協
理事	笠岡 孝二	邑智地区労福協
理事	竹内 正行	浜田地区労福協
理事	大森 潤一	益田地区労福協
理事	和田 貴弘	隠岐地区労福協
監事	景山 誠	連合島根
監事	奥山 義彦	連合島根
監事	三島 雅史	中国労金

下線表示は、新任役員

中央労福協

「全国研究集会」が開催！

テーマ「支え合い・助け合いで、誰ひとり取り残さない福祉社会を！」
～労働者福祉運動で共助の輪を地域に広げよう～

◆2019年6月7日(金)～8日(土)◆参加者380人

◆研究集會会場「熊本市 ホテルメルパルク熊本」

◆島根県労福協参加者(敬称略) 錦織 泰治(連合島根)、門脇 伸介(松江市職ユニオン)、片寄 幸正(労金)、矢倉 淳(こくみん共済coop)、福間 三郎、松本 敏和(県労福協)
(1) 神津里季生労働者福祉中央協議会会長のあいさつ(要旨)

今年、中央労福協は設立70周年を迎える。「労福協の理念と2020年ビジョン」の検証と見直しを行う中、「福祉は一つ」の精神を大切に、今後とも、支えあい、助け合いのネットワークを広げていくことが大切である。

(2) 講演I「共生社会とは何か」

～いのちの普遍的価値と家族機能の社会化について～

特定非営利活動法人抱樞 奥田 知志理事長

講演II「2040年に向かう地域と生活保障」

～中央労福協70周年によせて～

中央大学法学部 宮本 太郎教授

(3) 報告とパネル討論

①～労福協の理念と2020年ビジョンの検証・見直しについて～

中央労福協 花井 圭子事務局長

②討論「支え合い・助け合いで、誰ひとり取り残さない福祉社会を！」

連合、労金協会、こくみん共済coop、日本生協連、ワーカーズコープ代表者による討論。

参加者は、研究集会で提起された課題を自らの問題として捉え、各地域での活動に活かしていくことを確認し閉会しました。



来賓の蒲島郁夫熊本県知事とくまモン(熊本県営業部長兼しあわせ部長)

フードバンクしまね「あったか元気便」設立総会開催

6月6日、15時よりJAしまね・くまびき支店3階において、フードバンクしまね「あったか元気便」の設立総会が開催されました。当日は、松江市福祉部をはじめとする7名の来賓、松江地区労福協乗本会長を含めて約50の方が参加されました。準備会から正式組織に移行し、現在一小学校校区で行われている食糧支援を一つの中学校校区へ拡大するなど本格的な取り組みを進めていく予定です。なお、運営委員に、松江地区労福協澤田事務局長と県労福協松本事務局長が、監事に中国労金片寄事務局長が就任しました。



島根県労福協役職員研修会を開催



6月4日、15時30分より労働会館401会議室において「島根県労福協役職員研修会」を開催し、県労福協や地区労福協役員、事業団体職員など33人が参加しました。当日は、労働者福祉中央協議会の黒河悟副会長をお招きし、「労福協の理念と2020年ビジョン」の検証と新たなビジョンについて、1時間半にわたって講演をいただきました。黒河講師の熱の入った講演は、参加者の「討議素材」についての意見集約に向けた新ビジョン討議に大いに役立ちました。

『2019 ぼうさいカフェ in しまね』 開催しました



去る2019年4月27日(土・祝)第90回島根県中央メーデーにて、こくみん共済coop 島根推進本部として、『2019 ぼうさいカフェ in しまね』を出展いたしました。
多くのご家族連れの皆さまにご参加いただき、楽しみながら防災意識を高めていただきました。

ぼうさいカフェとは・・・

内閣府が防災知識モデル普及事業として、社会全体の防災力向上や国民の防災意識を高める為に推進している取り組みです。
自然災害に対して誰でもちょっとしたことで自分の身を守り、被害を小さくすることができます。「楽しく分かりやすく」をモットーに、自然災害写真展、非常食の試食やストローハウス等を組み合わせて開催しました。



～多数のご参加ありがとうございました～

ストローハウスとは？

ストローとクリップを使って簡単な家の模型を作り、家を強くするポイントを知ることが出来ます。



『2018年度 地区労福協役員 産別・単組代表者 合同会議』が開催されました。

去る2019年5月22日(水)、松江市の労働会館にて「2018年度地区労福協役員 産別・単組代表者 合同会議」が開催され、11地区16産別単組、47名の皆さまにご出席頂きました。

議事としては『2019年度の主な取り組み課題』や『新ブランド展開』、『2018年活動経過報告』、『2019年度活動計画(案)』、『2018年度部会討議日程』、『島根労済通常総代会の開催日程と総代選出』などが説明・討議され、島根推進本部の2019年度活動計画をご理解いただきました。

また、島根損調サービスセンターより「最近の交通事故と事故対応」について講演がありました。



あなたのそばに こくみん共済coop

西部支所(共済ジョップ浜田店)

西部支所・共済ジョップ浜田店はJR浜田駅より徒歩10分です。向かいにはショッピングセンターもあり、お買い物と合わせて気軽にお立ち寄りいただき、親しまれる共済ジョップを目指しています。
また、ここから浜田市内や江津市、益田市、邑智郡、鹿足郡の労働組合を訪問し、共済取り組みのご提案を行なっています。



共済ジョップ 浜田店

☎ 0855-23-6031
🕒 月～金 9時～17時
土日・曜日 年末年始除く
〒697-0033 浜田市朝日町1468-1

JR[浜田駅]より徒歩10分/
[上朝日町バス停]より徒歩1分



中国労働金庫第16回通常総会開催される

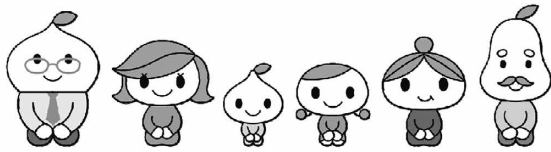
～仲田島根県営業本部長、須田理事が新たに就任～

中国労働金庫の第16回通常総会が6月25日（火）13時より、臨時代議員ほか184会員（委任会員2,155会員、合計2,339会員）の出席のもと、広島市のリーガロイヤルホテル広島において開催されました。



今回の総会では、「顔の見える活動」「コンサルティング機能の発揮」をキーワードに展開している第6期中期経営計画初年度の2018年度の業務報告や2019年度の事業計画などが提案され、全議案が満場一致で採択されました。また役員改選も行われ、戸守理事長ほか計14名の理事・監事が新たに選出され、島根県では仲田常勤理事〔本部長〕、須田非常勤理事が就任されました。

2018年度は預金・融資ともに計画を大きく上回り、収益についても計画を超過しました。2019年度は第6期中計の中間年度として、最終年度でめざす到達点への道筋を明確にし、それらを確立すべき年度です。「経営体としての安全性を高めるための基盤を強化」するとともに「持続的に会員の活動とろうきん運動を発展させる」ための具体的な取組みを、島根県内においても着実に進めていきたいと思います。



【公式キャラクター ピットくんファミリー】



全労済から「こくみん共済coop」へ

2019年6月、全労済は「こくみん共済coop」として生まれ変わりました。

正式名称である「全国労働者共済生活協同組合連合会」、略称である「全労済」は変えず、新しい姿を表す愛称を「こくみん共済coop」としました。

これからも、労働者自主福祉を核とし、さらにその取り組みを広げていくため

「こくみん みんなのために、
共済というたすけあいの仕組みを提供する、
協同組合(coop)である。」ことを表しました。

私たちは「共済」を通じて人と人との「たすけあいの輪」をむすび、
「安心のネットワーク」をひろげていきます。